

冬の所蔵品展 I

祝

い

の

書



書画に込められた「祝い」の想い――

会期

2021年

12 / 2

(木曜日)



2022年

1 / 23

(日曜日)

一 観覧料 一般150円(120円)、高校生以下無料

※()内は有料20名以上の団体料金。

一 開館時間 午前9時30分～午後5時

一 休館日 一 月曜日 ※1/3月、10月・祝は開館、11(火)は休館。

12/28(火)～1/1(土・祝)は休館。

王一亭《牡丹図》

中央に大きな石

上には白牡丹 左に紅牡丹

周りを飛んでいるのは二羽のヒヨドリ

石には「永い年月・永遠」

牡丹には「富貴・幸福」の意味があり

「白頭翁」ともいわれるヒヨドリは

二羽で夫婦を表します

夫婦白髪になるまで仲良く幸せに――
そんな想いが込められています

それぞれの作品にある「祝い」の想いを
どうぞご観覧ください



張莘《巖上水仙図》



《青花牡丹文壺》



桑田三舟《わが心》



桑田三舟《わが心》



FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY

ふくやま書道美術館